023360	ソ満国境で私のつかんだ真相	加波晒三	言語	2	56	28
023361	廃娼問題参考文献	村松栄一	言語	2	56	28
023362	法の裁き実例鑑：軍法会議判例挿入	田村周助	言語	2	56	28
023363	生る為に	荒谷市太郎	言語	2	56	28
023364	労働組合の話	荒谷市太郎	言語	2	56	28
023365	金剛石試錐論と上総掘試錐法	日下部義太郎	言語	2	56	28
023366	支那学生の見た日本	山田左武郎	言語	2	56	28
023367	非常時日本国防経：警世憂国	三宅悟堂	言語	2	56	28
023368	近代史上に顕はれたる事実と国民の覚悟：国防思想宣伝のパンフレット	岡田儀三郎	言語	2	56	28
023369	近代史上に顕はれたる事実と国民の覚悟：国防思想宣伝のパンフレット	岡田儀三郎	言語	2	56	28
023370	躍るスパイと軍機の保護：附録・軍機保護法	加藤惣次郎	言語	2	56	28
023371	躍るスパイと軍機の保護：附録・軍機保護法	加藤惣次郎	言語	2	56	28
023372	躍るスパイと軍機の保護：附録・軍機保護法	加藤惣次郎	言語	2	56	28
023373	東亜建設と我等の覚悟	加藤惣次郎	言語	2	56	28
023374	嵐の前	内田義光	言語	2	56	28
023375	日本産業聯盟を提唱す	梅坂恒業	言語	2	56	28
023376	大山為起翁記念篇	羽倉信一郎	書	2	56	28
023377	破壊か建設か大衆よ何処へ行く	箕浦春浪	言語	2	56	28
023378	再び起ち全大衆に呼びかく	箕浦春浪	言語	2	56	28
023379	物価問題官民懇談会第三分科会（産業統制・統制会）議事速記録	藤井崇治	言語	2	56	28
023380	軍部の圧力と政界の動揺	三宅忠典	言語	2	56	28
023381	ロンドン軍縮会議：決裂か貫徹か非常時の頂点	三宅忠典	言語	2	56	28
023382	青柳の湖	坂本精市	言語	2	56	28
023383	噴水の掌：詩集	坂本精市	言語	2	56	28
023384	融和運動の哲学	金子念阿	言語	2	56	28
023385	藍衣社は躍る	大庭勝一	言語	2	56	28
023386	勝利的戦略戦術の啓示：日本の指導的資本家に寄する緊急文書	後藤帰一	言語	2	56	28
023387	山西省政建設十年計画	清水本之助	言語	2	56	28
023388	国語教授の考察及考査	鳥越保太	言語	2	56	28
023389	現代文解釈新講座：受験参考	鳥越保太	言語	2	56	28
023390	興亜と維新	丹波太郎	言語	2	56	28
023391	興国皇民党創設：附・国民運動参加の心得	岩橋和多利	言語	2	56	28
023392	興国皇民党創設：全国民諸君に訴ふ	岩橋和多利	言語	2	56	28
023393	経済漫言	香川滌	言語	2	56	28
023394	商業書翰文要義	浦添為宗	言語	2	56	28
023395	商業書翰文要義	浦添為宗	書	2	56	28
023396	口語体商用文	浦添為宗	言語	2	56	28
023397	内国実践商業文提要	浦添為宗	言語	2	56	28
023398	商業書簡文要義	浦添為宗	言語	2	56	28
023399	法制経済大意	浦添為宗	言語	2	56	28
023400	最新商業書簡文提要	浦添為宗	書	2	56	28
023401	最新実践商用文指針	浦添為宗	言語	2	56	28
023402	商法大要	浦添為宗	言語	2	56	28
023403	商用書簡文	浦添為宗	言語	2	56	28
023404	支那及日本に与ふ	豊国千三	言語	2	56	28
023405	南京陥落後の北京街頭風景：支那観の漫談録	豊国千三	言語	2	56	28
023406	家庭文化裁縫	歌代邦之助	言語	2	56	28
023407	噂の首相候補：次期政権は誰が握るか	有松淳一郎	言語	2	56	28
023408	赤軍とスターリンの兵術：ソヴエート聯邦の武力強化は何のためか？	並木清哉	言語	2	56	28
023409	空襲に備へよ：忘れるな四月十八日悪鬼米英撃ちてし止まむ	井上伝衛	言語	2	56	28